



# 学校図書館だより

## 11月号

令和5年11月1日  
柏市立富勢中学校  
柏市学校図書館

秋がぐっと深まり、朝晩の冷え込みには冬の気配を感じるようになりました。日が暮れるのも早くなりましたが、晴れた日の空は高く、青く、いろいろなことに気持ちよく取り組むことができそうです。秋の夜長は「灯火親しむべし」です。学校図書館には、世界を広げる知識の本も、心を豊かにする物語もたくさんあります。ほっとする灯りの下で、広く深い本の世界を味わってください。

### 市内中学生ビブリオバトル開催！

10月22日（日）に柏市立図書館主催の「市内中学生ビブリオバトル」の決勝が行われました。

チャンプ本：

『方丈記』 鴨長明 / 角川学芸出版

準チャンプ本：

『電話をしてるふり』

バイク川崎バイク / ヨシモトブックス

審査員特別賞：

『夜が明けたら、いちばんに君に会いにいく』

汐見夏衛 / スターツ出版

図書館長賞：

『か「く」「し」「ご」と』 住野よる / 新潮社



### ★ ビブリオバトルを

もっと知りたい人はこちら…… ★

『ビブリオバトルを楽しもう

ゲームで広がる読書の輪』

(粕谷亮美/文 さ・え・ら書房〈019〉)

「知的書評合戦ビブリオバトル公式サイト」

<https://www.bibliobattle.jp/>

(ビブリオバトル普及委員会)

「人を通して本を知る。

本を通して人を知る。」

(ビブリオバトルキャッチコピー)



### 今月のおすすめ本チャート

### 秋の夜長を楽しむために



秋といえば読書！

YES

時間をかけて物語の設定に入っていく。

YES

A 秋の夜長に長編小説はいかが？

NO

美味しいものが好き。

NO

一生懸命に走っている人を見ると感動する。

NO

B 駅伝シーズン！タスキをつなぐ小説をどうぞ。

YES

C 美味しいものは、心もつなぐ！

NO

D 短い時間でも読み切れる短編集がオススメ。



A

#### 『サラバ！上・下』

西加奈子 著 小学館〈913/ニシ〉

1977年5月、坏歩は、イランで生まれた。父の海外赴任先だ。チャーミングな母、変わり者の姉も一緒だった。イラン革命のあと、しばらく大阪に住んだ彼は小学生になり、今度はエジプトへ向かう。後の人生に大きな影響を与える、ある出来事が待ち受けている事も知らずに――。

(小学館ホームページより<https://www.shogakukan.co.jp/>)

B

#### 『あと少し、もう少し』

瀬尾まいこ 著 新潮社〈913/セオ〉

走るの好きか？そう聞かれたら答えはノーだ。でも、駅伝は好きか？そう聞かれると、答えはイエスになる――。応援の声に背中を押され、力を振りしぼった。あと少し、もう少しみんなと走りたいから。中学校最後の駅伝だから、絶対に負けられない。襷を繋いで、ゴールまであと少し！

(新潮社ホームページより<https://www.shinchosha.co.jp/>)

C

#### 『宙ごはん』

町田そのこ 著 小学館〈913/マチ〉

物ごころついた時から育ての「ママ」と一緒に暮らしてきた宙（そら）。小学校入学をきっかけに産みの「お母さん」、花野（かの）と暮らすことになるが、彼女は理想の母親像からは程遠く…。

(小学館ホームページより<https://www.shogakukan.co.jp/>)

D

#### 『家族シアター』

辻村深月 著 講談社〈913/ツジ〉

「家族」で起こる、ささやかな大事件。近くにいるから傷つけ合う。遠くにいてもわかり合える。大好きだけど、大っきらい――読めばきっと、あなたの「わが家」に帰りたくなる。

(講談社BOOK倶楽部より<https://bookclub.kodansha.co.jp/>)